

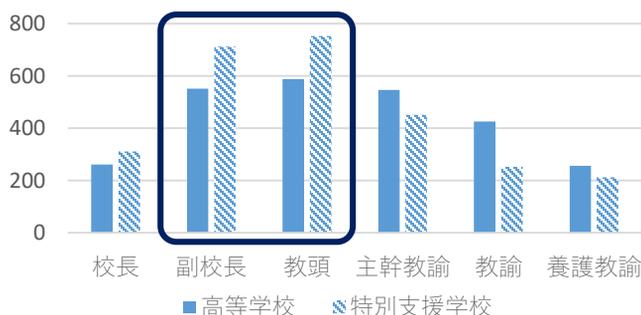
## 教頭支援の取組を推進しています！

道教委では、令和3年3月に策定した「学校における働き方改革北海道アクション・プラン（第2期）」にも掲げているとおり、学校の要である教頭が特に長時間勤務となっている実態を踏まえ、教頭への支援の取組を推進しております。

その取組内容について、本号及び次号で特集していきます。

### 副校長・教頭の勤務実態

道立学校における職種別年間時間外在校等時間  
(R2年度5月～3月)



他職種に比べ、副校長・教頭の長時間勤務が突出しています

### 未来の教頭応援プロジェクト

道立高等学校の教頭が本来の業務に専念できる環境を整備し、意欲と能力のある人材の管理職登用を促進することを目的として、令和3年4月に「未来の教頭応援プロジェクト」会議を立ち上げ、庁内関係課、校長会、教頭・副校長会との協議を継続的にを行い、同年8月に「高等学校における教頭候補者の育成に向けた行動指針」を策定

#### <行動指針の概要（教頭支援策）>

- 学校への調査の見直し（廃止・縮小・精選等）、文書の効率的な取受に向けたメールの工夫
- 校舎の解錠に係る施設管理体制の整理
- スクールロイヤーの配置
- 教頭サポート体制に係る国への要望

### 道教委が行う調査の見直し

学校が本来担うべき業務に専念できるよう、可能な限り調査の削減、統合、調査項目の精選など継続的に見直し  
(R3見直し結果：廃止19件、隔年実施3件、調査項目削減21件、簡易申請の利用27件)

### 添付ファイルの一括印刷

道教委から学校へ通知文等をメール送信する際に、複数ファイルを束ねたPDFファイルを添付することにより、一括印刷・閲覧が可能  
(道教委職員向けにチェックシートによる自己点検を実施、全庁的に添付を徹底)

### いわゆる「鑑文書」の取扱い

当分の間、学校から道教委へ調査等を回答する際に、メール文を鑑文書として取り扱っても差し支えないものとする  
(令和4年3月31日付け教総第5055号総務課長、法制・公務管理担当課長通知)

### 職員玄関の解錠に関する考え方の整理

機械警備導入時に「解錠は最初の出勤者、施錠は最終退勤者が行う」こととしており、取扱いを周知

### スクールロイヤーの配置

学校現場での深刻な児童生徒間トラブルや外部からの執拗な要求などへの対応の助言を行うスクールロイヤー（弁護士）を配置  
(R3相談実績：10件 「ロイヤーの後ろ盾により安心感を持てた」など好評)

### 教頭業務支援のためのオンデマンド資料の作成・提供

教頭昇任前に教頭業務に関連するオンデマンド研修を実施  
(リスクマネジメント、いじめ問題への対応ポイント、教職員の服務など)

### 教頭への業務支援・指導の充実

教育局主幹（学校経営指導）が、新任教頭を訪問し、悩みや困り感等の相談に応じ、適切な支援・指導を行う  
(業務の進め方、簿冊の整理、メールの整理の仕方など業務に関する技術的な助言)

次号で「職員玄関等の解錠に係る取組事例」について、特集します